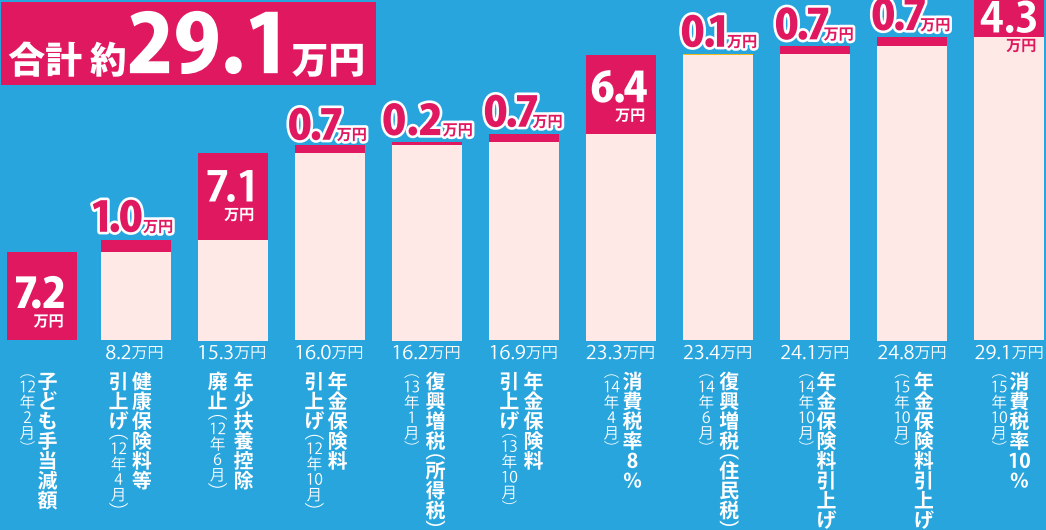


Q. 2015年までに、 家庭の負担はどれだけ増える？

サラリーマン子育て世帯の負担増



年間ベースの負担増。東京23区在住(勤務先も都内)のサラリーマン片働き世帯。子2人(3歳~中学生)、年収400万円。

2. 税と暮らしのこれから

A. 子育て世帯も、年金世帯も、消費税増税をはじめとして、今後3年間で負担増が続きます。ぜんぶ合わせると「ひと月分」の月給がなくなってしまうのです。

消費税は、2014年4月に8%に、2015年10月にはついに10%になります。

消費税が10%になるまでの3年間で、サラリーマン子育て世帯の場合、すでに実施されている子ども手当の減額や年少扶養控除廃止や復興増税、年金保険料引き上げが続きます。

新たに増える負担を全部合わせると、「ひと月分」の月給ほどになります。

子育て世帯だけではありません。年金世帯(75歳以上の夫婦世帯。世帯年金月額18万円)も年金減額の影響で、年間約17.5万円(ほぼ1ヵ月分)の負担が増えます。どの世代も負担増になってしまいます。

えっ。今でもやりくり大変なのに、ひと月分の負担増はきつい…。



新しい暮らし・経済のためのメモ

消費税を増税すれば、かえって税収が下がる。